

紀州繊維工業協同組合

共通の問題意識を持って、共同展示会事業へ挑戦

住 所	〒649-7205 和歌山県橋本市高野口町名倉1067番地		
電話番号	0736-42-3113	U R L	http://www.koyaguchi.com
設 立	昭和25年2月	出 資 金	14,470千円
主な業種	織物並びに編物の製造、販売、加工を行う事業者	組 合 員	52人

■背景と目的

商社任せの営業が縮小していく中、独自の技術を活かした商品を開発し、市場を開拓していく必要性に迫られた。その共通の問題意識をもとに共同展示会事業が企画され、行政、和歌山県中央会の支援の下で実施されてきた。

■事業・活動の内容と手法

共同展示会事業に関する組合員による「実行委員会」が組織され、お互いがよく知り合っている中で優れたコミュニケーションが図られ、事業は遂行されている。当初、参加に懐疑的な組合員も多くあったが、リーダーの「参加したい者だけでいい」といった毅然とした態度と、その後の事業成果によって参加組合員は増え、さらに結束は高まり、効果も上がっていった。

■成果

組合員同士の普段の交流、会議でのディスカッション、展示会での商品の共同展示によって、良い意味での競争意識が働き、それぞれがさらに独自性、技術力に磨きをかけて「尖った商品開発」が進展していった。それによりさらに競合はなくなり、互いが事業パートナーとして協力し、連携し合うことができた。そして、そのことがひいては「高野口パイル」の認知度、知名度、魅力度を上げていくことに繋がっている。

▼高野口パイルファブリック展示



▲再織手織教室



共通の問題意識、地元・行政も巻きこんだ連合協力体制の実現、互いを認め合い切磋琢磨し合って独自性を磨き合い助け合う組合の風土。

A

後継者の育成／技術・技能の継承／人材確保・育成

B

新たな販路開拓・市場開拓

C

特徴ある活動による組織課題への対応